

発言通告書（総括表）

平成23年 第4回 定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を求める者
1	安岡議員 (千代田)	区立学校における「特色ある教育活動」及び「スクールライフサポーター」について	<ul style="list-style-type: none"> ・「特色ある教育活動」の取り組み内容、学習指導要領との関連、意義、学校側の状況について ・「スクールライフサポーター」について <p>前記の「特色ある教育活動」や「地域の方々の協力で行なう公開授業」との相違点、サポーターの構成、成果又その課題について</p>	教育、関係理事者
2	内田議員 (自民)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 環境と安全に配慮した街づくりについて 2. 想定される巨大地震対策について 	<ol style="list-style-type: none"> ①警察庁から通達された自転車対策への対応 ②自転車専用レーン、コミュニティサイクルの導入 ③電線類地中化の推進 <ol style="list-style-type: none"> ①首都直下型、東海・東南海・南海連動型地震の被害予測 ②短周期地震に対する木造住宅の対応 	区長及び関係理事者
3	飯島議員 (共産)	<ol style="list-style-type: none"> 1. まちづくりについて 2. 放射線低線量内部被爆から子どもを守るために 	<ol style="list-style-type: none"> 1) 再開発と都市マスタープランの位置づけについて問う <ol style="list-style-type: none"> ①(仮)富士見1丁目計画は周辺環境にふさわしいものに ②道路整備は生活者の通行安全確保を重視したものに 2) 再開発と保育・教育環境への影響について 3) 国家公務員宿舎売却方針に対する区の対応を問う <ol style="list-style-type: none"> 1) 公園など子どもが利用する場所や給食の放射線量測定はきめ細かく実施すること 2) 希望者に対して健康調査を早急に行なう体制をとること 	区長、教育長並びに関係理事者

発言通告書（総括表）

平成23年 第4回 定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を求める者
4	寺沢議員 (声)	<p>コミュニティバスの導入について</p> <p>区有施設に 特定規模電気事業者（PPS）の 活用をはかってはどうか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 23区の内16区がコミュニティバスを運行している。 千代田区としては従来の「かざぐるま」は福祉バスとして運行する。新規にコミュニティバスを導入し ①千代田に住み続け、読書や文化、歴史を楽しむ住民の「日比谷図書文化館」等への足としてはどうか。 ②高齢化が進む千代田区で交通不便地域の足として利用をはかってはどうか。 ③観光の視点で運行してはどうか。 ● 現在、庁舎の電力は丸紅㈱をPPSとして入札で決定し、東京電力を利用するよりも9%約450万円の電力料金の節減をはかっている。 区有施設で契約電力50KW以上を対象にし、環境に一定の配慮をしたPPSと契約し、経費節減、CO2抑制をはかってはどうか。 	区長並びに 担当理事者
5	高澤議員 (千代田)	<p>1. 環境過敏症について</p> <p>2. 緊急ショートステイについて</p>	<p>携帯基地局や家電製品などから出される電磁波の影響による「電磁波過敏症」についてどのように考えるか？</p> <p>子どもや若者の電磁波被曝を減らす対策が必要であると考えが見解はいかに？</p> <p>現在、究極のレスパイトと言われるショートステイだが、認知症高齢者はジロールで、障害者は、「えみふる」で対応している。それぞれ希望者の受け入れは十分できているか？ 緊急な場合の受け入れ態勢は整っているか？</p>	区長及び関係理事者

発言通告書（総括表）

平成23年 第4回 定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を求める者
6	永田議員 (自民)	①MIWの運営について ②国際平和男女平等人権課の活動について	MIW施設内の図書、書籍の傾向について。 戦没者追悼式、平和使節団、地球市民ツアー等、各事業について問う。	区長及び関係理事者
7	林議員 (千代田)	・ギャンブル依存症の対策は？ ・わんわん住民票の発行を！	世界保健機関（WHO）の国際疾病分類で「病的賭博」と位置づけられている。 区は、「心の病」として認識して対策を考えているか？ 飼い主のマナー啓発として 登録率の向上として 災害時の対策として	区長並びに関係理事者
8	岩佐議員 (民主)	1. コミュニティカフェについて	コミュニティづくりを区が促進する一手段として「場」の提供がある。コミュニティづくりを重要視し、コミュニティカフェという住民が気軽に立ち寄り交流することができる施設設置を推進する自治体も増えている。 マンションが乱立し従来の住民と新しい住民との交流や、在勤者・在学者も含めた多世代間の情報交換が課題である千代田区はどのようにコミュニティづくりに関わっていくのか等	区長もしくは関係理事者
9	河合議員 (千代田)	1. 他の自治体から学ぶ災害・防災対策	1. 帰宅困難者対策について。 2. JR・メトロの対策について。 3. ブラインド型訓練について。 4. 避難所のプライバシー対策について。 5. 公共施設の災害時自家発電設備設置について。 6. エリアメール・ツイッターの災害情報活用について。	区長並びに関係理事者